

市川市立図書館のメールマガジンをお送りいたします。

「メールでのサービス」で配信をご希望された方へお送りしています。

□ ■ □ -----
■ □ ■ 市川市立図書館メールマガジン 第 131 号 2017.8.20
□ ■ □ -----

今日 8 月 20 日は絵本作家五味太郎さんの誕生日。生涯学習センター（中央図書館）2 階にある文学ミュージアムでは、現在「五味太郎作品展 [絵本の時間] 3」を開催中です。有料の展示会ですが、中学生以下は無料となっています。8 月 27 日までの開催ですので、ぜひ足をお運びください。

これにあわせて、こどもとしょかんでは「五味太郎の世界」と題して本を展示しています。どうぞご利用ください。

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/info/1214.html#m13>

■ ■ 図書館からのお知らせ □ -----

◆市川市の図書館は、8 月中は月曜日を除き開館しております。8 月は月末の本の整理のための休館もございませんので、読書や調べものにどうぞご利用ください。

◆行徳図書館「夏のおたのしみ会」を開催します！

★えほんの会

○開催日時 8 月 23 日（水）14 時 30 分～

○対象 4 才から小学生

★おはなし会

○開催日時 8 月 30 日（水）14 時 30 分～

○対象 5 才から小学生

○両日とも事前申込みは必要ありません。14 時 20 分に行徳図書館 4 階エレベータ前にお集まりください。

■ ■ 五味太郎の世界 □ -----

○日本を代表する絵本作家五味太郎さんは 1945 年 8 月 20 日生まれで、

今日 72 歳の誕生日を迎えました。現在までにおよそ 350 冊以上の著作を出版しています。子どもから大人まで世代を超えて愛される五味太郎さんの本を何冊かご紹介します。

◇『みんなうんち』五味太郎／さく（福音館書店 1992）

「うんこ漢字ドリル」なるものが小学生に大人気、と昨今話題になりましたが、『みんなうんち』も気になる題名に一度は手にしたことがある方も多いのではないのでしょうか。1977 年に月刊「かがくのとも」として発行されてから今年で 40 年、多くの子どもたちを魅了してきました。

「いきものはたべるから、みんなうんちをするんだね」当たり前だけど、とても大切なことが描かれた絵本です。

世界 10 か国以上に翻訳されており、図書館では中国語版、韓国語版も所蔵しています。

◇『正しい暮らし方読本』五味太郎／作（福音館書店 1993）

いつもぼんやりと、なんとなく暮らしている人はいませんか？それはいけません。へびの長さの測り方や電信柱の登り方にも「正しい」やり方があります。

いつも「正しい」暮らし方を考えるきもち。これが大切です。

（こどもとしょかん発行の小学生におすすめする本のリスト「本のぼけっと」7号より。一部漢字に変更しました。）

◇『目も手も足もよくしゃべる』五味太郎／著（講談社インターナショナル 2010）

「目が飛び出る」「手とり足とり」など体の部位の慣用句を解説した本です。とはいっても、そこは五味太郎流で、日本語独特の表現を客観的に味わうために、あえて英語に直訳したあとに、解説を加え、本来の意味に英訳しています。

「頭が切れる」は直訳で「head cuts」→解説は「頭の回転が早く、物事に素早く対応する能力がある。」→本来の英訳「be sharp」といった具合。慣用句に添えられた文章もエスプリがきいており、くすっと笑える 1 冊となっています。

.....

◇メールマガジンの登録・解除はこちら

<https://opac.city.ichikawa.chiba.jp/winj/opac/top.do>

◇このメールは自動配信されています。このアドレスに返信いただいても内容の確認およびご返答ができません。ご了承ください。

市川市中央図書館

〒272-0015 千葉県市川市鬼高 1-1-4 047-320-3346
